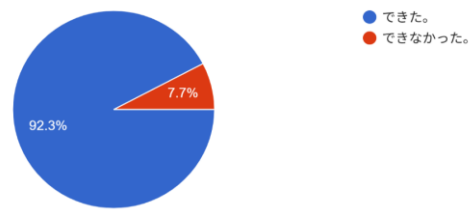


創立70周年記念誌の発行 アンケート結果

①今回の記念誌を通じて、四日市青年会議所の創立から現在までの歩みを知ることができましたか。
39 件の回答



回答39名中 できた36名 できなかった3名

設問：その理由を教えてください。

(回答内容 できた)

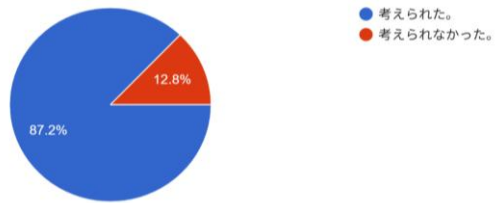
- ・70年の歴史を振り返ることができた。
- ・これまでの歩みや活動など知らない部分が多く新たに学ぶことができた。
- ・しっかりまとめられていたから。
- ・みなさん頑張ってこられたのがよくわかった。
- ・過去の記念誌を見ているから。
- ・記念誌の中に細かく書かれていたので。特にチャーターメンバーの氏名が知れたのは良かったです。
- ・今までの活動を改めて考える機会ができた。
- ・最初から最後まで読み、名だたる先輩に興味を持ったり過去の活動に目を通したりしながら楽しめたため。
- ・四日市青年会議所が創立してからの歩みが事細かに記載されており、自分が青年会議所の存在を知る前に行われていたこともたくさん知れました。
- ・四日市青年会議所の創立から現在までの歩みを事例を交えて知ることができたため。
- ・姉妹交流のあゆみなど。
- ・自分がまだ知らないことを知れたから。
- ・書いてあるから。
- ・制作に携わることができ過去を良く知ることができた。
- ・制作を通して色々知ることとなった。
- ・創業からの流れを知れた。
- ・創立から現在までの歩みが記念誌に記載されていたから。
- ・特に2021年度からの5年間は現役配りの状況でしたが、思い返すことができました。
- ・内容を読んで詳しく理解できた。
- ・非常に見やすかったです。
- ・普段目にしないものを見たから。
- ・歩みを知れた。
- ・様々な歴史がかかれていたため。
- ・歴代の紹介がある。
- ・歴代の理事長の取り組みや雨港との交流の歴史が記載されているから。
- ・歴代理事長欄を拝見して、重みを感じられた。

(回答内容 できなかった)

- ・まだ青年会議所運動にあまり参加出来ていないため。
- ・文字が多く理解しにくかった。

②今回の記念誌を通じて、これから青年会議所運動...を考える指針の一つになると考えられましたか。

39 件の回答



回答39名中 できた34名 できなかった5名

設問：その理由を教えてください。

(回答内容 できた)

- ・この歴史は絶やすことなく続けていかなければならないことと、時代に合った組織運営とならなければならぬことを改めて実感しました。
- ・これまでの運動の方向性を知ることができたから。
- ・これまでの活動などを知ることができ、これまで何を目指していたのか理解できたため。
- ・これまでの方向性が書いてあるから。
- ・ビジョンや過去の理事長紹介の部分で何をしてきたのかなど知れて指針の一つになると思います。
- ・もともと考えていたところです。
- ・永続させていく為に、拡大活動をしていかなければという気持ちになった。
- ・岡田歴代理事長、大矢知OB会長のご挨拶など、創始の想いの共有は重要と感じます。
- ・温故知新を大切にし、より良い地域づくりを実現したいと考えました。
- ・過去の時々の運動を知ることができたから。
- ・過去をみて同じ事をしていては意味がないし、その時代にあった動きをしていかなければならない。
しかし一方では過去のいいところは継続していかなければならない。
- ・過去を見て未来を考えることが重要。
- ・概要を知れた。
- ・記念誌を初めて見たから。
- ・今までを知ることによって指針の一つなると感じました。
- ・四日市青年会議所の創立から現在までの歩みを事例を交えて知ることができたため。
- ・指針が書かれていたから。
- ・時代の変化に合わせて変革してきた活動だからこそ、今後も挑戦する意欲が必要である。
- ・先輩方が積み重ねてきた歴史を知れたから。
- ・先輩方の経験を糧にこれからの私たちがやるべきことが見えた気がする。
- ・中期ビジョンを確認できた。
- ・長い歴史があることを改めて知ったから。
- ・歴史と先輩方の取り組みが分かりやすく、今後の指針として参考になると感じたため。
- ・歴史を感じて、少なくとも「これまでやってきたことをさらに積み重ねていく」という部分はあると感じたため。
- ・歴史を手に取り見れる物であったから。

(回答内容 できなかった)

- ・まだ研修生になって日が浅いため分からないことが多い。
- ・記念誌を通じてよりは、実際に色んな例会や事業その他に参加しての方が考えられると思ったからです。
- ・文字が多く理解しにくかった。
- ・方向性までは考えられなかった。